

# 令和4年度 生徒・保護者学校評価アンケートまとめ

沖縄県立北中城高等学校

## 生徒評価まとめ

「学校生活」「学習指導」「学校生活」「生徒指導」「進路指導」「校内美化」「健康安全」「家庭生活」の8つの項目、23の質問のアンケート結果は、6項目を除いてほぼ8割の肯定的評価が得られた。

生徒より特に評価が高かった項目が「学校は、ゴミの分別活動に努めている」で、91.5%が肯定的高い評価を得ている。

アンケート調査で特に気になった項目が「学習指導」の項目で「1. 授業に備えて、家庭で学習をしている」の質問で、昨年度よりは肯定的回答が増えているものの、かなり低い水準であり、家庭学習定着に向けた取り組みの強化が必要である。また、「学校生活」の「2. 勉強と部活動の両立（文武両道）ができています」という質問では、昨年度と比べて低い水準であり変化がなく、コロナ禍で部活動等が十分に行えない状況から「文武両道」が見いだせない生徒が多数いることが伺える。また、授業へ取り組む姿勢や授業自体への不満が増えていて、わかりやすい授業の工夫やICTを活用した興味関心を引き出すことの出来る研修を通して授業改善に取り組み、生徒の学習の意欲に繋がるよう、全職員で再確認をしていきたい。

次に「校内美化」に関する項目で、「2. 学校は、ゴミの分別活動に努めている」の質問に対して、91.5%の生徒が肯定的評価をしているが、「3. 学校は、施設・設備の充実に努めている」の評価の否定的回答が24.7%もあることから、校舎の老朽化への不満も見られる。校舎外の花壇や草木の整備は充実しているが、体育館の雨漏り、トイレの汚れや和式への不満、階段・廊下の清掃状況の悪化が見受けられることも事実であり、学校全体として校内整備を含め、校内清掃、校内美化への取り組みが必要であると考えます。

「健康安全」の項目では、マスク着用や検温指導等が定着した効果もあり、どの質問も好評価を得ている。

## 保護者評価まとめ

「学校生活」「学習指導」「生徒指導」「進路指導」「校内美化」「健康安全」「家庭地域との連携」の7つの項目、20の質問のアンケート結果は、ほとんどの項目で高い「肯定的回答」が得られ、学校の取り組みに対する評価は概ね良好と考える。

「学校生活」「生徒指導」「進路指導」「校内美化」「健康安全」の項目は良い評価を受けている。そのような中でも、特に評価が高かった項目が「学校生活」「生徒指導」「校内美化」の項目で、「生徒の自他の生命を尊重し、いじめ、校内暴力等が起こらないように指導に努めている」の質問が好評価であったことは大変嬉しく思う。また「校内美化」の項目は、いずれも90%を超えており、癒やされる校内美化整備によって、学校に訪れた保護者から高い評価を得たと思われる。逆に最も否定的だったのは、「PTA活動への参加」であるが、「学校行事、生徒開業時に積極的に関わろうと思っている」の否定的回答が昨年より大幅に減少していることから、PTA活動の活性化に向けて取り組みば、肯定的回答の増加が期待できる。

今年度、保護者連絡アプリ「スクリレ」を導入したことで、「家庭地域との連携」の項目で「学校のHP更新、メーリングサービスの活用促進に努めている」の肯定的意見が大幅に伸びた。これからも、多くの情報をいろいろな形で発信しなければならないと感じた。